

F A X 送付案内

平成 2 8 年 3 月 1 5 日

A 4 ㇿ 枚 (本状含む)

関係各位



鹿児島県農政部畜産課 家畜衛生係
担当者：

鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-3226 FAX:099-286-5599
eikan@pref.kagoshima.lg.jp

中国における高病原性鳥インフルエンザの発生について

平素よりお世話になっております。
中国における高病原性鳥インフルエンザの発生について、農林水産省より情報提供がありましたのでお知らせします。

【概要】

発生日：2016年3月6日
血清型：H5N6亜型（高病原性）
発生状況：江西省 鷹潭市の農場

動物種	飼育羽数	症例数	死亡数	とう汰数
家きん	34,233	15,217	14,705	19,528

鳥インフルエンザに関する情報（農林水産省HP）
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

このように、本病の発生については、世界各地で報告されており、依然として、国内への侵入リスクは高い状況にあることから、引き続き、緊張感を持って、本病侵入防止対策に万全を期していただきますよう、よろしくお願い致します。

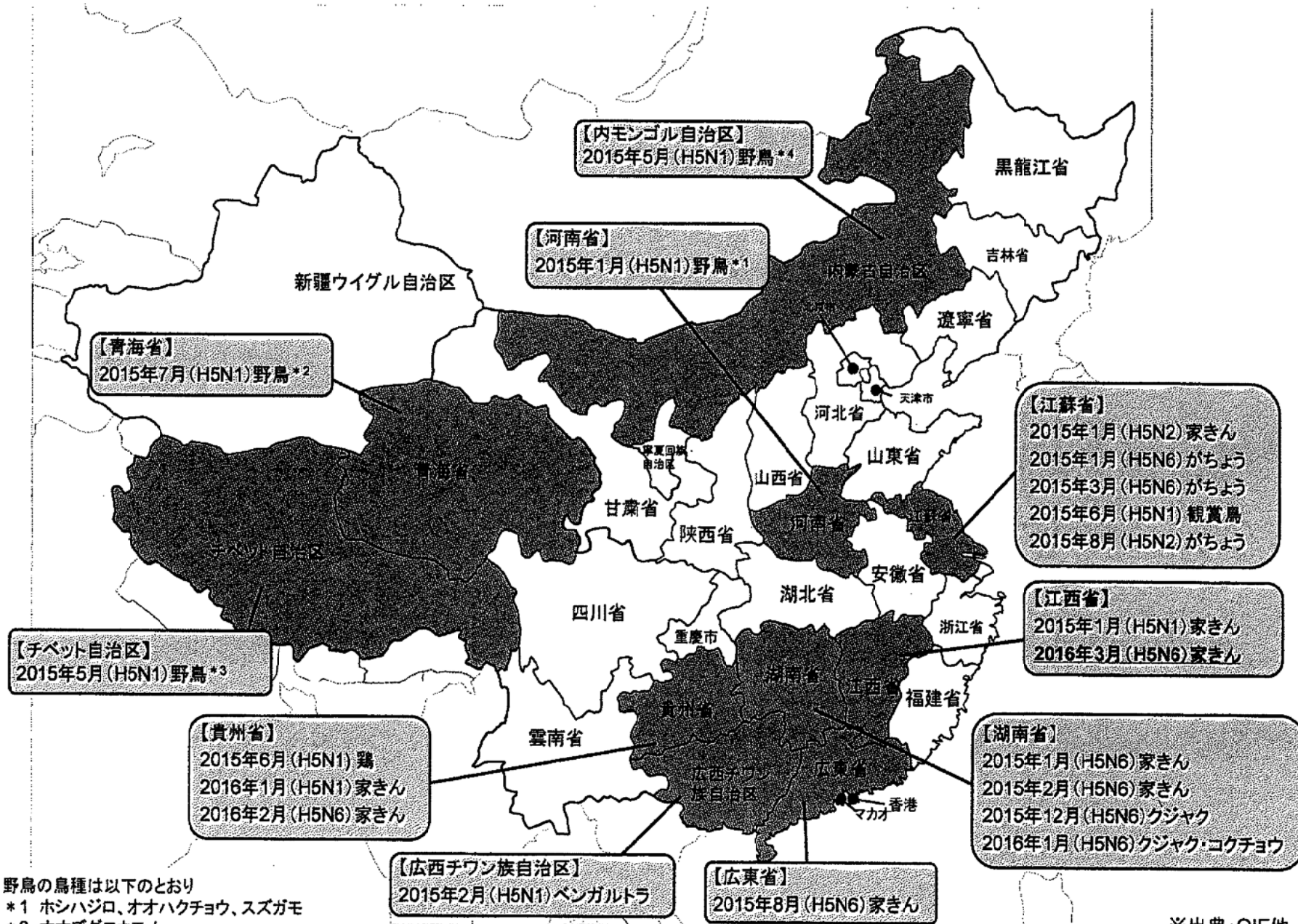
本病侵入防止対策

野鳥、ネズミ等の侵入防止対策、消毒の徹底（車、人）をはじめとした飼養衛生管理基準の遵守の徹底と、特に下記事項について日頃から確認いただき、小さな不備でも修繕・整備など早急に実施していただくよう、また、異常を認めた際の早期発見早期通報の徹底についてもご指導いただくようお願い致します。

記

- 1 鶏舎の穴をふさぐ（野生動物・ネズミ等の侵入防止）
- 2 防鳥ネットの補修（隙間のないように）
- 3 飲み水対策（水道水でない場合は消毒実施）
- 4 鶏舎専用の長靴、衣服の着用（鶏舎にウイルスを持ち込まない）
- 5 消毒の実施（鶏舎毎の踏込消毒槽、車両消毒、手指の消毒、鶏舎周囲への石灰の散布）

中国における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2015年1月～)



野鳥の鳥種は以下のとおり
 *1 ホシハジロ、オオハクチョウ、スズガモ
 *2 オオズグロカモメ
 *3 インドガン
 *4 ハジロカイツブリ

※出典: OIE他

2016年3月13日現在

平成 28 年 3 月 14 日
動物衛生課

【OIE 情報】中国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N6) の発生について

中国 江西省における高病原性鳥インフルエンザ (H5N6) の発生について、OIEへ報告がありましたのでお知らせします。

出典：OIEウェブサイト (2016年3月11日付け)

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=19897

(OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。)

【概要】

- ・発生数：1件 (続報14)
- ・発生日：2016年3月6日
- ・OIEへの報告日：2016年3月11日
- ・血清型：H5N6 (高病原性)
- ・臨床徴候あり

【発生状況】

- ・発生場所：江西省 鷹潭市の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
家きん	34,233	15,217	14,705	19,528	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明または調査中

【対応】

- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・施設等の消毒実施
- ・部分淘汰
- ・ゾーニング
- ・発生に対応したワクチン接種は実施していない
- ・患畜を治療対象としない

【診断】

- ・診断施設：中国農業科学院ハルビン獣医研究所 (OIEリファレンスラボラトリー)
- ・診断法：RT-PCR、ウイルス分離：陽性
- ・診断日：2016年3月10日